



発表要旨一覧

午前（9：30～12：30）

| | |
|--|--|
| <p>A-1 大ホール 定員 (450名)</p> | <p style="text-align: center;"><u>授業をかえる 学びが見える</u> <u>—授業改善！子どものよりよい変容をめざして—</u></p> <ul style="list-style-type: none"> ●実践発表 福岡 知子 (守口市立三郷小学校校長) ●実践発表 「校内研究の足跡 『自ら考え、表現する子どもの育成』」 竹下 啓 (守口市立三郷小学校) ●実践発表 「単元の評価を考えた授業づくりとは」 藤森 卓磨 (羽曳野市立誉田中学校) ●パネルディスカッション 福岡 知子 (守口市立三郷小学校校長) 竹下 啓 (守口市立三郷小学校) 藤森 卓磨 (羽曳野市立誉田中学校) 小林 弘典 (羽曳野市教育委員会指導主事) 新坊 昌弘 (大阪教育大学教授) 増田 ゆか (大阪府教育センター学力向上推進室主任指導主事) ●講演 「授業改善がめざす先」 新坊 昌弘 (大阪教育大学教授) |
| <p>A-2 視聴覚 研修室 定員 (100名)</p> | <p style="text-align: center;"><u>安全な保育環境をつくるために</u></p> <ul style="list-style-type: none"> ●講義 「安全な保育環境をつくるために」 田中 哲郎 (大阪総合保育大学客員教授) ●実践発表 「子どもの健康と安全な生活をねがって」 高岡 香代子 (高槻市立磐手幼稚園園長) ●実践発表 「幼稚園におけるリスクマネジメント」 丹羽 香織 (泉大津市立条東幼稚園) ●危険予知トレーニング 田中 哲郎 (大阪総合保育大学客員教授) 端村 誠 (大阪府教育センター企画室指導主事) |

| | |
|--|---|
| <p>A-3 第7研修室 定員 (70名)</p> | <p style="text-align: center;"><u>同僚性をたかめ、人材育成につなげる</u></p> <ul style="list-style-type: none"> ●実践発表 「学校全体で取り組む人材育成」 川原 英輝 (吹田市立千里新田小学校) 中島 美穂 (吹田市立千里新田小学校) ●実践発表 「同僚性を高め、人材育成につなげる」 笠松 淳子 (富田林市立第一中学校) ●実践発表 「人材育成の取組」 森田 正良 (府立福井高等学校) ●パネルディスカッション 「同僚性をたかめ、人材育成につなげる」 易 寿也 (大阪芸術大学教授) 川原 英輝 (吹田市立千里新田小学校) 中島 美穂 (吹田市立千里新田小学校) 笠松 淳子 (富田林市立第一中学校) 森田 正良 (府立福井高等学校) |
| <p>A-4 第11・12 研修室 定員 (140名)</p> | <p style="text-align: center;">子どもの「安心」を大切にした学校づくりを!! —命と安全を守る人権教育—</p> <ul style="list-style-type: none"> ●実践発表 「みんながかかわる 子どもマッピング」 石川 奈美 (羽曳野市立埴生小学校) 細川 勇貴 (羽曳野市立埴生小学校) ●実践発表 「生徒が見えてきた」 小川 隆史 (府立福井高等学校) ●講演 「Nobody's Perfect! ～子どもたちにラブレターを書こう～」 新保 真紀子 (神戸親和女子大学教授) |
| <p>A-5 附属高等 学校 コミュニケ ーション 教室 定員 (100名)</p> | <p style="text-align: center;"><u>不登校・ひきこもりの高校生支援について</u></p> <ul style="list-style-type: none"> ●実践発表 「若者の自立支援について」 田中 俊英 (一般社団法人 office ドーナツトーク代表) ●実践発表 「市町村行政としての青少年支援」 杉山 真紀 (豊中市青少年育成課課長) ●実践発表 「青年期のセーフティーネット」 稲垣 靖 (大阪府立子どもライフサポートセンター学習支援課長) ●実践発表 「不登校・ひきこもりの子ども支援」 森本 英之 (NPO法人吹田子ども支援センター代表) ●実践発表 小寺 五三子 (大阪府教育センター附属高等学校) ●実践発表 森本 光展 (府立箕面東高等学校) |

12:30～13:15 ランチタイムコンサート (本館1階 玄関ホール)

- ◆泉南市立泉南中学校
- ◆府立摂津支援学校・とりかい高等支援学校
- ◆府立夕陽丘高等学校音楽科
- ◆府立東住吉高等学校芸能文化科

| | |
|---|--|
| <p>P-1 大ホール 定員 (450名)</p> | <p style="text-align: center;"><u>ライフステージに応じたキャリア教育</u> <u>—授業づくりを通して—</u></p> <ul style="list-style-type: none"> ●実践発表 「校区で取り組むことばの力の育成」 玉野 良和 (和泉市立富秋中学校) ●実践発表 「ライフステージに応じたキャリア教育の取組」 虎野 正幸 (府立泉南支援学校) ●実践発表 「自己実現、自己の確立に向けて選択能力・決定能力の育成をめざした授業づくり」 的羽 祐太朗 (府立岬高等学校) 鎌田 昭男 (府立岬高等学校) ●講演 「キャリア発達を促す授業づくり」 竹林地 毅 (広島大学准教授) |
| <p>P-2 附属高等 学校 コミュニケ ーション 教室 定員 (70名)</p> | <p style="text-align: center;"><u>子どもの力を伸ばす学習評価</u></p> <ul style="list-style-type: none"> ●基調講演 「これからの社会に求められる 21 世紀型学力とその評価」 田村 学 (文部科学省・国立教育政策研究所教科調査官) ●実践発表 「企画力・構想力を育む」 村田 和久 (府立港南造形高等学校) ●実践発表 「論理的思考力の育成に向けて」 太田 貴志 (府立三国丘高等学校) ●実践発表 「観点別学習状況評価を活かした授業改善」 田中 昌一 (大阪府教育センター附属高等学校) ●実践発表 「数学的な見方や考え方を育む」 小山 真弘 (大阪府教育センター附属高等学校) ●研究協議 |
| <p>P-3 第11・12 研修室 定員 (100名)</p> | <p style="text-align: center;"><u>理科の観察・実験</u> <u>—子どもの力を信じ、考える楽しさをともに—</u></p> <ul style="list-style-type: none"> ●実践発表 1 「きまりを見付ける自然事象の表し方」 宮下 由美子 (大阪市立豊崎本庄小学校) ●実践発表 2 「説明することで理解を深める理科学習」 村瀬 晃 (寝屋川市立三井小学校) ●実践発表 3 「学習した知識を活かして、事物・現象を分析・解釈する学びを通して」 高岡 明美 (茨木市立西陵中学校) ●実践発表 4 「生徒主導型実験(P I E)の実践報告」 北野 賢一 (府立伯太高等学校) ●パネルディスカッション 上村 仁師 (茨木市教育委員会指導主事) 宮下 由美子 (大阪市立豊崎本庄小学校) 村瀬 晃 (寝屋川市立三井小学校) 高岡 明美 (茨木市立西陵中学校) 北野 賢一 (府立伯太高等学校) |
| <p>P-4 第3研修室 定員 (100名)</p> | <p style="text-align: center;"><u>授業に喜びと感動を</u> <u>—ものづくりと ICT 活用を通して—</u></p> <ul style="list-style-type: none"> ●実践発表 「子どもと考える栽培の授業」 村田 恭崇 (八尾市立桂中学校) ●研修報告 「仕上げ実技指導力向上研修」 大平 雄介 (府立淀川工科高等学校) ●研修報告 「旋盤実技指導力向上研修」 吉岡 直人 (府立堺工科高等学校) ●実践発表 「教師が使える 子どもがわかる ICT」 多田 学 (大阪狭山市立東小学校) ●実践発表 「ICTでこんなに授業が変わる」 宣 昌大 (摂津市立第三中学校) ●講演 「教育における ICT の役割」 佐藤 毅 (神戸学院大学准教授) |

| | |
|---|--|
| <p>P-5</p> <p>視聴覚 研修室 定員 (100名)</p> | <p style="text-align: center;"><u>不登校児童生徒への有効なアプローチ</u> <u>— 個々の状況に応じた適切な関わりとは —</u></p> <ul style="list-style-type: none"> ● 研究報告 山田 智一 (大阪府教育委員会小中学校課指導主事) ● 実践発表 「不登校児童生徒への有効なアプローチ」 不登校対策ワーキング委員 (18 市教育研究所適応指導教室) ● 研究協議 「個々の状況に応じた適切な関わりとは」 不登校対策ワーキング委員 (18 市教育研究所適応指導教室) ● まとめ 石田 利伸 (大阪府教育委員会小中学校課主任指導主事) |
| <p>P-6</p> <p>第7研修室 定員 (70名)</p> | <p style="text-align: center;"><u>豊かな心と志や夢を育むために</u> <u>— 「志(こころざし)学」における実践 —</u></p> <ul style="list-style-type: none"> ● 実践発表 「志学における市岡高校の取組について」 山本 一之 (府立市岡高等学校) 柿本 早紀 (府立市岡高等学校) ● 事例発表 「民主主義など社会の仕組みに関する教育について」 大塚 雅之 (大阪府教育センターカリキュラム研究室指導主事) ● パネルディスカッション 「政治への関心を高める授業について」 斉木 英範 (府立北千里高等学校) 吉田 裕紀 (府立泉陽高等学校) 大塚 雅之 (大阪府教育センターカリキュラム研究室指導主事) |